

土木部企画調整室

・担当者 中谷

・内線 5029 ・外線 076-225-1709

令和2年度 地震・津波を想定した土木部防災訓練 概要

1. 目的

県内での大規模な地震・津波発生時における、土木部内の初動体制及び情報伝達等の確認を行うとともに、職員の状況判断や意思決定能力の向上を図る

2. 訓練実施日

令和2年10月20日(火) 7:00~12:00

※なお、交通事情や天候等により、時間の変更や中止する場合がありますのでご注意ください。

※新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、3密の回避、マスクの着用にご協力下さい。

3. 参加機関

土木部全課室(17課室)、土木部全出先機関(18事務所)、農林水産部、市町、各地区の建設業協会、石川土木会地域土木ドクター、建設コンサルタント協会、測量設計業協会、地質調査業協会

4. 訓練想定(全所属 災害対策本部体制)

地域防災計画に基づき、各市町で最大規模の地震・津波が発生した想定で訓練を実施

地震:震度6弱(珠洲市、能登町)、震度6強(左記以外の17市町)

津波:代表的な箇所の津波高さ(海拔)

珠洲市(小泊)20.0m、金沢市(金石)3.6m、加賀市(橋立)4.9m

5. 主な訓練内容

○初動体制の確保訓練

- ・ 時間外の参集訓練、事務所が被災した際の体制確保、土木部災害対策室の設置など
- ・ 県央土木・県央農林による県央災害対策室の設置

○被災状況調査及び情報伝達訓練

- ・ 職員によるパトロールに加え、各関係団体と締結している「災害時における応援協定」に基づく被災状況の把握
- ・ 県庁と5土木総合事務所を結ぶテレビ会議の実施

○ドローンを活用した被災状況調査訓練

- ・ 目視確認が困難な現場において、ドローンを活用して被災状況を把握

6. 取材の時間・場所

○土木部災害対策室の状況

- ・ 日時:令和2年10月20日(火)9:30~10:00
- ・ 場所:県庁15階 土木部会議室(土木部災害対策室)

○ドローンを活用した被災状況調査訓練について【裏面参照】

- ・ 日時:令和2年10月20日(火)11:15~11:30
- ・ 場所:一般国道359号(金沢市桐山町地内)

ドローンを活用した被災状況調査訓練について

1. 日 時 : 令和2年10月20日(火) 11:15~11:30
2. 場 所 : 一般国道359号 金沢市桐山町地内
3. 訓練内容 : 目視確認ができない現場について、ドローンを活用した被災状況調査を実地訓練する。
4. 連絡先 : 石川県県央土木総合事務所 次長 西道 正浩
(連絡先) Tel (076) 239-3901(代)

